

金 聖響 & 山下洋輔
東京フィルハーモニー交響楽団

Viva!! ガーシュイン!

マエストロ 金 聖響、
ジャズ界の巨匠 山下洋輔、
そして東京フィルがお届けする
オール・ガーシュイン・プログラム。

Seikyo Kim & Yosuke Yamashita



©Eisuke Miyoshi



©Akihiko Sonoda

ガーシュイン「ピアノ協奏曲 へ調」
(山下洋輔バージョン)

ガーシュイン「パリのアメリカ人」

ガーシュイン「Summertime」ほか

※曲目等は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

指揮:金 聖響

ピアノ:山下洋輔

管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団

TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

2010
8|1 ① なかのZERO大ホール 14:00開演(13:30開場)

全席指定

SS席 6,800円

(ホールメイト会員 6,500円)

S席 5,500円

(ホールメイト会員 5,200円)

A席 4,000円

(会員割引なし)

前売
開始

一般発売日

4月5日(月)10時~

ホールメイト会員優先日

4月4日(日)10時~

中野区民優先日

4月4日(日)13時~

※優先日はいずれもなかのZEROチケットセンター、
なかのZEROオンラインチケットでの予約受付のみ

チケット取り扱い

◆なかのZEROチケットセンター 03-3382-9990

なかのZEROオンラインチケット <http://nicesacademia.jp/>

◆チケットぴあ(一般発売日以降) 0570-02-9999 [Pコード:101-285] ◆イープラス(一般発売日以降) <http://eplus.jp/>

◆ローソンチケット(一般発売日以降) 0570-084-003 [Lコード:35270] ◆JTBエンタメチケット(一般発売日以降) <http://www.jtb.co.jp/ticket/>

お問い合わせ:なかのZERO事業課 03-5340-5042

※ご予約・ご購入後のキャンセルは致しかねますので、ご了承ください。

※駐車場がございませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

主催:なかのZERO指定管理者

※未就学児童はご入場いただけません。

金 聖響 (指揮) Seikyo Kim, Conductor

Seikyo Kim

1970年大阪府生まれ。14歳で渡米、ボストン大学哲学科を経て、ニューイングランド音楽院大学院指揮科修士課程修了。タンゲルウッド音楽祭に奨学聴講生として参加し、小澤征爾氏に師事。ウィーン国立音楽大学指揮科で湯浅勇治、レオポルド・ハーガーの各氏に師事。1998年「ニコライ・マルコ国際指揮者コンクール」で優勝。その後「パシフィック・ミュージック・フェスティバル (PMF)」等の音楽祭で実績を重ね、国内外のオーケストラへ客演。海外ではデンマーク国立放送交響楽団、パリのラムルー管弦楽団、ソウル・フィルハーモニー管弦楽団、ベルギー・フランダース交響楽団などへの客演で好評を博した。また国内ではNHK交響楽団をはじめ、大阪センチュリー交響楽団など全国の主要オーケストラに客演を重ねている。2009年4月から神奈川フィルハーモニー管弦楽団の常任指揮者に就任し、同年12月よりオーケストラ・アンサンブル金沢のアーティストック・パートナーに就任した。

CDはオーケストラ・アンサンブル金沢を指揮してベートーヴェンの交響曲全曲録音プロジェクトが進行中。2006年に「ベートーヴェン:交響曲第6番『田園』」をリリースし、2009年12月には全9曲の録音が完了。また2007年からスタートしたブラームスの交響曲全曲録音プロジェクトは、2009年9月に交響曲第4番および全集をリリースし完結した。また、講談社現代新書より2007年11月に発売された、作家・玉木正之氏との共著「ベートーヴェンの交響曲」に続き、2009年5月には「ロマン派の交響曲〜未完成から悲愴まで」が発売された。

金 聖響公式サイト <http://www.seikyokim.com/>



©Eisuke Miyoshi

山下洋輔 (ピアノ) Yosuke Yamashita, piano

Yosuke Yamashita

1969年、山下洋輔トリオを結成、フリー・フォームのエネ르기ッシュな演奏でジャズ界に大きな衝撃を与える。国内外の一流ジャズ・アーティストとはもとより、和太鼓やオーケストラなど異ジャンルとも意欲的に共演する。

2000年に発表した自作協奏曲を、佐渡 裕の指揮により2004年にイタリア・トリノで再演。2007年、セル・テイラーとデュオ・コンサート開催。2008年、「ピアノ協奏曲第3番『エクスペローラー』」を発表、CD化。アルバム『トリプル・キャッツ』リリース。2009年5月、一柳 慧作曲「ピアノ協奏曲第4番『JAZZ』」を世界初演。7月には、歴代メンバー総出演の「山下洋輔トリオ結成40周年記念コンサート」を開く。2010年1月、恒例の東京オペラシティ・ニューイヤーでは、スタニスラフ・ブーニンを招き大きな話題を呼ぶ。

1999年芸術選奨文部大臣賞、2003年紫綬褒章受章。国立音楽大学招聘教授、名古屋芸術大学客員教授。多数の著書を持つエッセイストとしても知られる。



©Akihiko Sonoda

東京フィルハーモニー交響楽団

TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

PHILHARMONIC ORCHESTRA

1911年創立の日本で最も古い伝統を誇るオーケストラ。2001年4月に新星日本交響楽団と合併し、日本で初めてシンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せ持つ160余名のオーケストラとなる。2010年4月より、ベルリン国立歌劇場やメトロポリタン歌劇場をはじめとする世界の楽壇で活躍するダン・エッティンガーを常任指揮者に迎え、各方面の多大な注目、期待を集め、より一層の飛躍を期している。

定期演奏会を中心とする自主公演、新国立劇場を中心としたオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』をはじめNHK他における放送演奏など、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。

海外公演も積極的に行い、最近では2005年11月にチョン・ミョンファン指揮で実施した「日中韓未来へのフレンドシップツアー」において、中国最大のイベント「上海国際芸術祭」に招聘され、韓国では「日韓友情年」の中心行事としてソウルをはじめ5都市で公演。各地で絶賛を博した。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。また東京都文京区、千葉県千葉市、埼玉県和光市、長野県軽井沢町と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

公式ウェブサイト <http://www.tpo.or.jp>



なかのZEROクラシックフェスティバル

この夏、なかのZEROでは、コンサートやワークショップ、講演会など、こどもから大人まで楽しめる音楽企画が大集合! “見て・聴いて・体験して” 新しいクラシック体験を。

期間: 7月30日(金)~8月1日(日) 場所: なかのZERO本館、西館 ほか

詳細は、ホームページにて、随時更新いたします! <http://nicesacademia.jp/>



〒164-0001 東京都中野区中野2-9-7
JR・東京メトロ東西線 中野駅南口より徒歩7分